



年 組 名前

道新で
ワークシート

夕焼け色に染まり水田に映る「逆さ羊蹄」＝5月31日午後6時50分ごろ、倶知安町八幡



【倶知安】晩春から初夏にかけての風物詩が今年も一。羊蹄山（1898㍎）のふもとに広がる町内の水田で、田植えが終わった水面に映る「逆さ羊蹄」が見られるようになり、住民や写真愛好家を楽しませている。

逆さ羊蹄は、田植えが始まる5月下旬から、苗が育ち水面が隠れる6月中

羊蹄
初夏の
雄姿

旬ごろまで、晴れて風のない日にのみ見ることができる。町八幡では5月31日、青々とした苗が並ぶ水田に、夕日に照らされた羊蹄山が美しく浮かび上がった。近くで農業を営む男性（41）は「この時期ならではのきれいで雄大な姿にパワーをもらっている」と話した。（加藤遥花）

2023年6月2日（金）朝刊 小樽・後志版 17ページ（記事は再編集しています）

- ① 「逆（さか）さ羊蹄（ようてい）」とは、どこに映（うつ）っている羊蹄山のことですか。文中から10字で書き抜きましょう。
- ② 「逆さ羊蹄」はどんな日に見ることができますか。
- ③ 「逆さ羊蹄」は6月中旬（ちゅうじゅん）ごろまでしか見ることができません。その理由を書きましょう。